

早岐警察署協議会令和8年度第2回会議議事概要

日 時	令和8年7月30日 木曜日 晴天 自 13時30分 至 15時00分
場 所	早岐警察署講堂
出 席 者	1 協議会 田端会長 岡本副会長 安達委員 岡委員 古峨委員 2 警察署 堀署長 丸尾警務課長 吉原生活安全課長 井上交通課長 藤本地域課長 宇戸警備課長 3 書記 警務係長
会 議 の 状 況	1 提出意見に対する推進状況について 署長から、令和8年度第1回定例会における提出意見「特殊詐欺に関する届出の促進及び抑止の広報」に対する推進状況について、次のとおり説明があった。 (1) ニセ電話詐欺被害防止対策 ア 早岐茶市キャンペーンにおける注意喚起 イ ケーブルテレビを活用した注意喚起 ウ 年金支給日におけるキャンペーンを通じた注意喚起 エ 民生委員と共同した「620（無通話）の日」を通じた注意喚起 オ 佐世保東翔高等学校との連携確認書締結式における高校生への詐欺対策アプリのインストール促進 カ ミニ広報紙を活用した注意喚起 2 令和8年4月から6月までの業務重点推進結果について 署長から、次のとおり説明があった。 (1) 通学路等における子供の安全確保のための対策の推進 ア 「見守り活動強化の日」の通学路警戒活動の実施 ・ A L S O K との通学路合同パトロール ・ 下校時間帯に合わせた自転車利用者への呼びかけ イ 児童を対象とした防犯教室等の開催 防犯ブザー贈呈式における防犯講話の実施 ウ 不審者情報等の迅速的確な提供 ・ 安心メールキャッチくんによるスピーディな情報提供 ・ 各学校とのタイムリーな情報交換 (2) 管内の実態把握の推進 ア 異動期における管内の情勢把握と犯罪抑止 ・ 春の引っ越しシーズンを終えた4月以降の巡回連絡の推進 ・ 制服を見せる街頭活動の推進による犯罪抑止 イ 春の行楽期における各種事故防止 ・ 三川内焼窯元はまぜん祭り ・ 早岐茶市 (3) 各種事件の徹底検挙 ア 万引きや車上ねらい、自転車盗などの窃盗事件及び暴行、傷害、器物損壊事案などの街頭犯罪の徹底検挙 イ 特殊詐欺等対策の推進 (4) 新入学期の交通事故抑止対策の推進 ア 新入学児童を中心とした交通安全教育の推進

	イ 通学路における街頭活動の強化 (5) 災害への対応能力の強化 ア 見たまま報告訓練 イ チェンソー使用訓練 ウ 警察装備を使用した簡易担架による人命救助訓練 3 令和8年7月から9月までの業務重点推進計画について 署長から、次のとおり説明があった。 (1) 夏休み期間における少年の非行防止対策の推進 ア 夏休み期間における街頭補導活動 イ 関係機関と連携した非行防止対策活動 (2) 各種犯罪被害防止広報の推進 ア あらゆる機会を活用した犯罪被害防止広報 イ 学校等と連携した防犯教育 (3) 夏期における雑踏事故の防止 (4) 各種街頭活動の推進 (5) 夏期における犯罪検挙活動の推進 ア 住宅対象の侵入窃盗、万引き等街頭犯罪の徹底検挙 イ 夏期における性犯罪の検挙推進 (6) 特殊詐欺対策関連 ア 発生事件に対する追跡捜査の徹底 イ 犯行ツール対策の追跡 (7) 高齢者の交通事故抑止対策の推進 ア 高齢者を対象とした交通安全教育 イ 高齢者宅訪問活動 (8) 改正道路交通法施行令の広報 丁寧な事前広報による周知の徹底 (9) 台風期に備えた災害対策の推進 4 諮問テーマに対する答申について 署長から、協議会に対して諮問があり、協議会から次のとおり答申があった。 (1) 諮問テーマ 自転車に対する法改正と事故防止に関する広報の推進について (2) 協議会委員からの答申状況 田端会長から協議会委員に対し、次のとおり署長への答申内容について確認があり、全会一致で了承された。 ア 各学校、事業所へ、保護者、高齢者を含めた講話の実施 イ 自転車販売店やテレビ等メディアへの協力依頼 ウ ツールド九州等、各種イベントでのチラシ配布 エ 外国人への教養の実施 5 議事概要の公表について 警務課長から、「本日の会議の議事概要については、委員の氏名のほか、プライバシーにわたる発言等支障のあるものを除き、原則として公表したい。」との提案があり、全会一致で了承された。
提 出 意 見	1 自転車の盗難防止対策の推進 自転車の盗難被害が多いと説明があったが、夏休みに入り、子供たちが自転車で外出する機会が多くなることから、二重ロックの徹底等を再度指導してもらいたい。 2 災害対策の推進 熊本の災害を受け、今後、警察官としての災害対策にも力を入れてもらいたい。